



文学通信

Bungaku-Report.com

日本語・日本文学の研究書を中心に、
人文学書全般を刊行する出版社

〒114-0001 東京都北区東十条 1-18-1 東十条ビル 1-101

電話 03-5939-9027 FAX03-5939-9094

2023.4.28 送信

新刊
案内

西鶴奇談の備えている表現の挑発力を再び活動させることをめざす

奇談研究

さいかくきだんけんきゅう

西鶴

梁誠允

YANG Seong-Yoon

西鶴は人情世態を描くための表現を
新たに獲得しようとして、どれほど奮闘していたのか。
言葉が織りなす運動に注目して
西鶴奇談の一言一語を詳細に考察する。

説明できるだろうか
どのように

もたらす感動を

われわれは
西鶴奇談が

文学
コーナーで
お願いします!

序章	凡例
第一章 伝承の想像力	
第一節 『西鶴名残の友』巻三・三七「人にすくれての早道」と狐脚伝承	
第二節 フイクションとしての西鶴説話	
第三節 『懷視』巻五之三「明く悔しき義子が銀簪の虚偽」「猫と南瓜」――民話の想像力を糸口に――	
第二章 様式に関する試論	
第一節 方法としての「へなぞ問答」	
第二節 「西鶴諸因なし」巻之五「不思議のあしき」の遊戯	
第三節 「欺瞞」と「機智」の継承と創造	
第四節 「懷視」巻五之三「居合もたまに手なし」の手法	
第五節 「業」の深さを描く	
第六節 「万の文反古」巻之三「代筆は浮世の間の因果」	
第三章 西鶴奇談の位相	
第一節 『案陰比事』彦超虚盗 道謙詐因の受容をめぐって	
第二節 『鎌倉比事』因果の廻り常陸帯――笑話から西鶴を経由して秋成に及ぶ――	
第三節 『諸国因果物語』二十二年を経て妻敵を打し事」の構想――『大岡政談』小間物屋彦兵衛伝の成立前史	
第四節 『大岡政談』小間物屋彦兵衛伝の成立	
あとがき	
初出覧	
索引	



ISBN978-4-86766-012-6
A5判・上製・272頁

定価:本体 5,800円(税別)

【新刊申込締切】

2023年05月18日(木)

※注文扱(返条付・岡田了解)にて
搬入いたします。フリーで返品受けます。
逆送されたら、八木書店(文学通信・岡田)了解
とお書き下さい。ご面倒をおかけいたします。

【取次搬入予定】

2023年05月22日(月)

【ご注文について】

実際に手にとって見てみたいといった場合など、1冊でも構いません。遠慮なくご注文ください。
また、本書についての問い合わせも歓迎です。

営業部・岡田 [電話 03-5939-9027]

【注文書】 FAX 03-5939-9094

メールでも承ります ●info@bungaku-report.com

問い合わせはお電話で ●03-5939-9027

取引取次●八木書店。八木書店を経由して、トーハン・日販・大阪屋栗田・日教販・中央社等へ搬入いたします。

●番線印

●冊数

新刊 文学通信

梁誠允 YANG Seong-Yoon

西鶴奇談研究

冊

ISBN978-4-86766-012-8

定価:本体 5,800円(税別)

◎ご担当者

◎電話番号

ご案内が不要なときはお手数ですが、03-5939-9094まで返信願います。以後のご案内を停止します。